

市民の声を市政に

Kirishima City
18人がより良い市政を目指して

一般質問

霧島市議会 中継

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、18人の議員が一般質問を行いました。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したものです。すべての質問と回答は、市議会ホームページの録画中継やYouTubeで視聴できます。

議員顔写真下の二次元コードを、スマートフォンのバーコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がYouTubeでご覧いただけます。

答 市民生活に直結した窓口業務を行う福祉事務

が、完成後は、どのように改善されるのか。

・行政事務手続きのワンストップ化について
・キリシマツツジの普及活動の現状について



完成した国分庁舎別館

国分庁舎別館完成後の全体的な利用計画を示せ



前島 広紀 議員



問 平成23年12月議会において、行財政・議会改革に関する調査特別委員会を設置し、平成24年8月に示された国分庁舎増築の基本構想（案）を議論・調査し、提言や数回の中間報告を行ってきた。その中で、特に意見が多かったのは、庁舎増築は、市民に対する行政サービスの効果が効率的・効率的に提供され、利便性向上につながるのかということである。

所は、利用者が多い割には手狭で、円滑な行政サービスの提供に支障をきたしていた。別館完成により、十分なスペースが確保されるので、市民サービスの向上につながるかと確信している。さらに、行政機構再編に伴い、関係する部署を効率的に配置することで、利便性の高い窓口体制の構築ができると思う。

国家的プロジェクトである国立公園満喫プロジェクトの取組は



木野田 誠 議員



問 国立公園をブランド化する国立公園満喫プロジェクトに、霧島錦江湾国立公園が選定された。地方自治体が主体的に取り組むことを基本とし、国はこれを積極的に支援することとなっている。霧島錦江湾地域協議会で、本市として取り組む重点的な施策は何か。

答 本市に関する事業として、霧島山側の高千穂河原エリアの整備、丸尾霧島温泉郷のホテル周辺の利活用、錦江湾側の若尊鼻の重点取組地域の整備、空港や駅からの二次アクセスの改善、主要道路の整備、外国語標記などのインバウンド対策、

施設のユニバーサルデザイン等を盛り込んだ。

問 アクセス道路として県道60号線の整備は考えられるか。

答 当然考えなければならぬ。

茶業振興について

問 茶業振興会では、青年部、婦人部が中心になり、希望する小学校を対象に、お茶に関することやおいしいお茶の入れ方教室を実施している。未実施校も数多くある中で、実施希望校を増やすことはできないか。

答 地元きりしま茶の理解を広げるよい機会と捉え、家庭科や総合的な学習の時間を活用して実施している。今後は、未実施校に事業の趣旨及び魅力を周知し、多くの子ども達が体験できるように呼びかける。

平成29年度当初予算の地方創生関連の事業を示せ



植山 利博 議員



問 平成29年度当初予算において、地方創生の推進事業は、どのように盛り込まれたのか。

答 地方創生関連の事業は、工業団地適地調査や立地企業支援事業、シティブロモーション推進事業、霧島の食ブランド価値向上事業、学生就職支援プロジェクト推進事業、放課後児童健全育成事業、キャリア教育・進路指導推進事業、霧島地域公共交通網形成計画推進事業、JR国分駅バリアフリー化促進事業、一定の条件のもと本市奨学金の返還を免除する制度の実施、商工業資金利子補給事業、現行の利子

補給2%の維持、新規創業・第2創業促進支援事業、洗心閣跡地への「西郷どんの宿」整備、等々を実施する。

地域医療構想における市立医師会病院の役割は

問 地域医療構想における医師会医療センターの位置づけを示せ。

答 医師会医療センターは、二次救急や感染症及び災害時の拠点病院としての多様な機能を有している。がんや循環器等は鹿児島医療圏域と連携し、不足する回復期機能の充実を図り、公立病院としての担うべき役割を提供していく。また、当医療圏内で唯一の地域医療支援病院であることから、地域の医療機関との役割分担や連携を進め、高度で専門的な医療を提供する病院を目指している。

「西郷どん」放映で観光振興を図れ



塩井川 幸生 議員



問 平成30年より放映されるNHK大河ドラマ「西郷どん」は、県内各地の観光、経済に対して、計り知れない効果が期待できるのではないかと。西郷さんにゆかりのある場所、観光施設に対して、駐車場、トイレ整備、西郷マップ、歴史ガイド等、早急な対策が必要ではないか。

答 放映により観光客数が伸び、交流人口の増大や経済効果が見込まれる。西郷さんゆかりの日



現在の西郷どんの宿

当山地区洗心閣跡地に「西郷どんの宿」を復元して、本市へのロケ誘致を必ず実現したい。併せて、足湯、駐車場、仮設トイレを設置し、観光振興に努める。

生活保護者へ就労支援を

問 生活保護を必要とする家庭・人への支援は行うべきと思う。一方、不正受給ではないかとの声も聞くようになった。働ける状態の受給者へ市として、就労支援対策を講じるべきではないか。

答 現在、受給者数は1311世帯（1752人）で年々増加している。保護世帯の現状把握に取り組み、不正受給や義務違反がないように努める。また、ハローワーク・関係部署と連携を取り就労支援の強化に努めていく。

その他の質問
・教育行政について

水道業務一部委託は情報漏えいなど問題はないのか



前川原 正人 議員



問 霧島市集中改革プラン（第2次）では、水道事業の一部民間委託を計画している。受託業者の情報漏えい、これまで雇用されている検針員の身分や委託料の担保については、どのように考えているのか。

答 一部民間委託を平成29年7月に予定している。受託業者の選定に際しては、個人情報保護の遵守など万全を期したい。検針員の方々については、公募要領で優先的に雇用し、委託料については、現行の給与水準を下回らないように遵守することを求めていく。

福山地区にも、温泉の恩恵を

問 福山地区には、市内で唯一、温泉施設がない。鹿屋市輝北町の施設は、妙見温泉から温泉水を運搬し、延べ2万人が利用している。福祉政策の一環として、福祉施設に温泉水を運搬することなど研究・検討すべきではないか。

答 合併以前に温泉掘削を行ったが、入浴に適した温泉が出なかった経緯がある。福山地区の温泉については、研究していきたい。



その他の質問
・介護保険について
・風力発電施設建設問題について